



# 大学の森で学ぶ

## —森林環境教育と間伐体験

森の中での学びには、子どもたちの成長に必要なものがたくさん。  
森林環境教育を実践されている指導者、または関心のある方を対象に、  
大学の森をフィールドに森林環境教育について学び、  
実際に森の手入れを体験していただきます。



平成27年12月6日(日)

9時30分～15時30分(予定)

※雨天決行、荒天中止

対象

幼保・小・中・高教職員、緑の少年団指導者、  
森林づくりボランティアや森林環境教育に関心のある方

定員

20名程度

※応募多数の場合抽選

参加費

無料

場所

■第1部 ホテル京都エミナース  
■第2部 京都府立大学生命環境学部附属大枝演習林、  
京都府洛西散策の森（いずれも京都市西京区）

※第1部から第2部への移動にはマイクロバスをご用意します（自家用車のご利用も可）

服装・  
持ち物

帽子、長そで長ズボン、山歩きができる靴、  
タオル、水筒、弁当、軍手

お申し込み

11月30日(月)まで(詳しくは裏面をご覧ください)

主催 公益社団法人 京都モデルフォレスト協会

協力 京都府立大学附属演習林、京都府立大学森林ボランティアサークル森なかま、  
京都森林インストラクター会

後援／予定 近畿中国森林管理局、京都府、京都府教育委員会、京都市教育委員会

### プログラム

第1部

【於：ホテル京都エミナース(裏面map①)】  
9：30～講義「森林環境教育の重要性と進め方」  
京都教育大学 山下宏文教授

第2部

【於：京都府立大学附属大枝演習林  
洛西散策の森シンボルゾーン集合(裏面map②)】  
11：30～現地実習  
(フィールドワークと実演・間伐体験)  
京都森林インストラクター会、  
京都府立大学森林ボランティアサークル  
「森なかま」

※都合により変更となる場合があります。  
※第1部のみ、第2部のみの参加も受け付けますが、  
応募多数の場合第1部・第2部通しての受講の方を  
優先します。



—森の恵みを次世代につなぐ京都の森づくりを通じた地球温暖化対策モデル事業—

この事業は、森の恵みを受ける皆で森林を守り育てる京都モデルフォレスト運動の活動の一環として、  
森林整備を支えるしくみづくり等による持続可能な社会の形成を目的とし、平成27年度年賀寄附金配分事業を受けて開催します。